

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営基本方針

自然保護と環境保全を最優先課題に掲げ、立山の大自然を永久に守り伝えるため努力を続ける

2 中長期の経営戦略

1. 設備への投資

旅客施設を中心とした計画的な更新投資。老朽化した設備・施設の更新・改良と、立山トンネル電気バス導入による環境負荷低減

3. 人材への投資

運転手や技術・IT関連人材の経験者採用。雇用条件・処遇改善と若手サポート体制強化。新人事評価制度とDX推進で働きがいある職場づくり

2. 営業への投資

WEBきっぷの利便性向上と需要平準化。大都市圏からの誘客、室堂から黒部湖間の利用促進。東アジア・東南アジア・欧米からの海外客誘致強化

4. 安全・安心確保

全職場での継続的な安全管理・教育。弥陀ヶ原火山災害リスク対策と、立山トンネル電気バスの運行安全対策整備

3 対処すべき課題

① 設備老朽化対策

- ・ 長期供用による老朽化設備の計画的な更新・改良
- ・ 旅客施設を中心とした設備投資と財務体制構築

② 旅客誘致と需要平準化

- ・ デジタル化進展に対応したWEBきっぷ販売促進
- ・ シーズン通じての平準化と混雑緩和
- ・ 訪日個人旅客への安心快適な利用環境提供

③ 人材確保と労働環境改善

- ・ 運転手・技術・IT関連人材の不足対応
- ・ 雇用条件・処遇改善と若手サポート強化
- ・ DX推進による業務効率化と要員配置最適化

面接で使えるポイント

- ・ 立山黒部アルペンルートは中部山岳国立公園内で、自然保護と環境保全を最優先に事業展開している点
- ・ 立山トンネル電気バス導入など環境負荷低減と安定運行を両立させた設備整備で、カーボンニュートラル実現に貢献
- ・ 台湾・韓国・香港・東南アジア・欧米など多地域からの訪日外国人増加に対応したグローバルな営業展開

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

－（推移を描ける期数の開示がありません）

暗記する数字3つ

連結売上高
79億円営業利益率
29.8%財務健康度
68点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 36.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
－（未開示）平均年齢
－（未開示）平均勤続
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

